

平成29年度 多文化共生地域づくり事業 「桜島火山爆発総合防災訓練講座」報告

平成30年1月12日に行われた鹿児島県・市主催の「桜島火山爆発総合防災訓練」に鹿児島市国際交流財団との共催で、5カ国31名の在住外国人参加のもと、標記講座を行いました。今年度の訓練では、住民主体による避難所設置・運営訓練として、外国人を2グループに別け、「フェリーを使用した住民避難誘導訓練」、「小型船舶を使用した住民避難誘導訓練」を実施しました。

日程

平成30年1月12日（金）8：00～12：00

参加者

在住外国人：31名
（5カ国：中国・ベトナム・ネパール・韓国・オーストラリア）
関係者職員：12名（計43名）

場所

桜島（湯之港・宇土港・桜島総合体育館ほか）

共催

（公財）鹿児島市国際交流財団

「フェリーを使用した住民避難誘導訓練」（住民主体による避難所設置・運営訓練） （計39名）

湯之港周辺（9:00 発）→湯之港出発（9:10 発）→桜島港経由（9:50 着）→桜島総合体育館（10:00 着）にて避難所設置・運営（11:30 終了）

※桜島住民と一緒にフェリーによる避難訓練を実施。避難所では、避難所設置・運営訓練（総務情報班・環境衛生福祉食糧班・健康相談栄養相談班・ボランティアセンター一班に分かれて活動）の実施。

「小型船舶とバスを使用した住民避難誘導訓練（住民主体による避難所設置・運営訓練）」 （計4名）

宇土港出発（9:00 発）→白浜港発（9:30 発）→桜島港経由（9:50 着）→桜島総合体育館（10:00 着）にて避難所設置・運営（11:30 終了）

※黒神中学の生徒と一緒に小型船舶とバスによる避難訓練を実施。残留者として小型船舶で避難所に運ばれる訓練の実施。避難所では、避難所設置・運営訓練（健康相談栄養相談班・ボランティアセンター一班に分かれて活動）の実施。

注) 10:00 に2つのグループが桜島総合体育館で合流をし、総務情報班・環境衛生福祉食糧班・健康相談栄養相談班・ボランティアセンター班に分かれて活動，訓練終了後，桜島総合体育館で参加外国人同士による意見交換会を実施。(12:00～12:30)

(訓練の様子)

「フェリー使用した住民避難誘導訓練」(住民主体による避難所設置・運営訓練)



【フェリーに乗船】



【職員から救命胴衣着用の説明を受ける】



【フェリーの船員による救命胴衣着用のサポート中】



【救命胴衣着用完了】



【フェリーからヘリコプター訓練を見学】



【避難所に向かうバスへの乗車】

小型船舶とバスを使用した住民避難誘導訓練（住民主体による避難所設置・運営訓練）



【宇土港から黒神中学校の生徒と一緒に小型船舶に乗船】



【黒神中学校の生徒と一緒に避難】



【黒神中学校の生徒と小型船舶に乗船中】



【小型船舶から下船】

桜島総合体育館での訓練



【英語で災害支援ナースによる健康相談訓練の最中】



【県栄養士会による栄養相談訓練の最中】



【市職員より多言語表示シートで案内を受ける】



【市職員より説明を受けながら、多言語受付表への記入】



【他言語表示シートの日本語を母国語に翻訳中】



【段ボールで簡易ベッドの組み立て中】



【吐しゃ物を処理する方法の見学】



【ボランティアと多言語シートを使ってのロールプレイ訓練】



【グラウンドでの降雨体験】



【県栄養士会が作成した英語での豚汁メニュー表示】

【避難所での多言語シート掲示】



【ハラル食・ベジタブルスープを受取る】



【グループに分かれて参加した桜島防災訓練について意見交換】



【終了式に出席した後のグラウンドでの集合写真】